



平成22年度上半期

三島信用金庫からのご報告

平成22年4月1日～9月30日

さんしん

「地域のホームドクター」をめざします

平成22年度上半期のトピックス

7月12日、三島南支店がリニューアルオープンしました。



新たにオープンした三島南支店には、年金・税務・経営・資産運用などの相談機能を持った「サポートセンター夢」と、地域経済活性化を支援する「中小企業応援センター」を併設しました。また、地域の皆さまに交流スペースを提供するなど、「地域のホームドクター」を実現する場として生まれ変わりました。



4月

新入職員 入庫式



4月1日に、新入職員44名を迎える入庫式が行われました。稲田理事長は「人格を磨き、激しい流れに育つ魚のようにぜい肉のない人生を歩まれることを期待する」と訓示しました。

ビジネスマナー研修会

4月14日、21日に、取引先の若手従業員を対象としたビジネスマナー研修会を開催しました。2日間で95名が参加し、名刺交換や電話対応の方法など社会人の基本マナーを学びました。

5月

年金友の会日帰り旅行



5月から7月にかけての20日間に、さんしん年金友の会「ゆとり倶楽部」の日帰り旅行「曹洞宗大本山總持寺諸堂拝観と横浜満喫紀行」を実施しました。約5,100名のお客さまに参加いただき、ホテルでのお食事や横浜港クルーズなどもお楽しみいただきました。

6月

経営小セミナー

6月9日に、河津七滝温泉天城荘において経営小セミナーを開催しました。当日は、パソコンを使いながら、「集客力向上のためのインターネットの活用」について学びました。

献血



6月16日の信用金庫の日に、静岡県信用金庫共同事業として献血を行いました。本部では職員32名が献血に協力しました。

7月

新さんしん チャレンジクラブ発足



若手経営者・後継者の経営力の向上を支援するため、さんしんチャレンジクラブをリニューアルしました。これからは、業種の垣根を超えた「学びの場」と「交流の場」を提供していきます。

しんきん 交通安全キャンペーン

7月15日に、三島、沼津、田方、伊豆地区のショッピングセンターやスーパー11ヶ所で「SHINKIN BANK 380万ピカッと作戦2010」を行いました。歩行者の交通事

新たな空間で、新たなサービスを提供しています!



新たな支店

三島南支店



新しい空間にようこそ。

- ▶ コンシェルジュがお客さまのご要望にお応えし、ご案内します。
- ▶ タッチパネル式の案内画面です。ご利用用途に応じてタッチしてください。
- ▶ ご相談は、ローカウンターでごゆっくりどうぞ。



サポートセンター夢

サポートセンター夢



エレベーターで2階へどうぞ。

- ▶ コンシェルジュがご案内します。
- ▶ 身近な暮らしのご相談にご活用ください。
- ▶ パソコンもご利用いただけます。
- ▶ コーヒーでもいかがですか。キッズコーナーもご利用ください。
- ▶ 午後5時まで営業。土曜日もお待ちしています。

ご相談内容

- 住宅ローン ● 各種ローン
- 資産運用 ● 年金 ● 税金 ● 経営

中小企業応援センター「富士山中小企業支援ネットワーク」

中小企業・個人事業所の皆さまにご活用いただいています。

- ▶ 経営に関するあらゆる問題に対応します。

- 相談窓口 ● 専門家を事業所に派遣 ● セミナー開催 ● ビジネスマッチング商談会

故防止のため、広角反射ステッカーや反射タックルバンドを配布しました。



経営発表会(IR)



沼津会場

7月20日から28日にかけての4日間に、伊東、下田、沼津、三島の4会場で「第100期経営発表会“地域経済応援への取り

組み”を開催しました。稲田理事長は、約400名のお客さまに、決算状況やこの1年間で取り組んだ活動について報告しました。

8月

オール伊豆少年野球学童部大会



8月7日から11日にかけての3日間に、伊東市内7会場で伊豆新聞社主催の第34回オール伊豆少年野球学童部大会が行われました。38チーム約700名の選手が熱戦を繰り広げました。さんしんは、第1回大会から同大会に協賛しています。

インターンシップの受け入れ

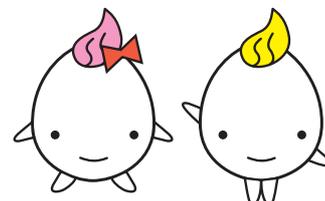


8月9日から20日にかけての10日間に、大学生9名がインターンシップ研修に参加しました。ビジネスマナーの習得や営業店の業務など、多岐にわたる金融機関業務を体験しました。

みしまサンバ



8月17日に、三島の夏祭りを彩る「みしまサンバ」が盛大に行われました。さんしんチームは128名の職員が参加し、華やかな踊りを披露しました。



平成22年度上半期の業績

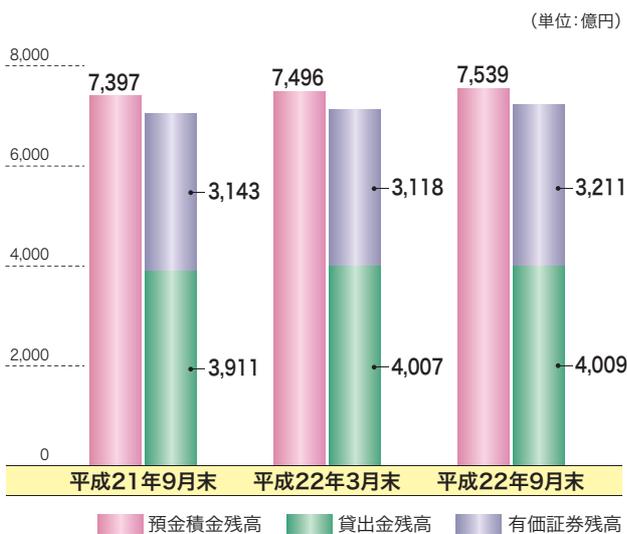
平成22年度上半期の国内経済は、為替相場や株価の不安定な動きが続き、企業収益に与える影響が懸念される状況にあります。そのような状況下、リーマン・ショック後の落ち込みから景気の回復を引っ張ってきた輸出が減速してきている一方で、今夏の猛暑やエコポイント制度にも支えられた耐久消費財の駆け込み需要の効果もあって個人消費は持ち直しの基調が続いています。

さんしんの業績

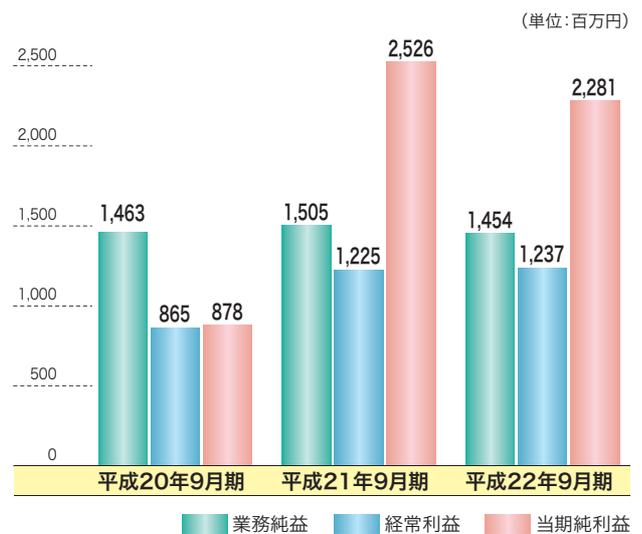
上半期のさんしんの業績は、「金利優遇定期預金“なつぞら99”」等お客さまのニーズに合った商品の取り扱いをした結果、預金積金残高は前年度末比0.56%、42億40百万円増加し、7,539億8百万円となりました。貸出金残高も中小企業への資金の円滑化および住宅ローンの推進等により前年度末比0.05%、2億3百万円増加し、4,009億32百万円となりました。

収益面については金利の低下や経費の増加等により業務純益は14億54百万円と前年同期より減収となりましたが、有価証券の減損費用の減少等により経常利益は12億37百万円と前年同期比12百万円の増加となりました。繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額3億93百万円を計上した結果、当期純利益は22億81百万円となりました。

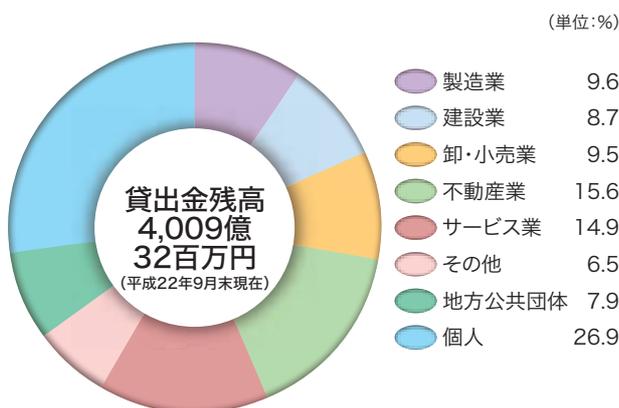
預金積金残高・貸出金残高・有価証券残高



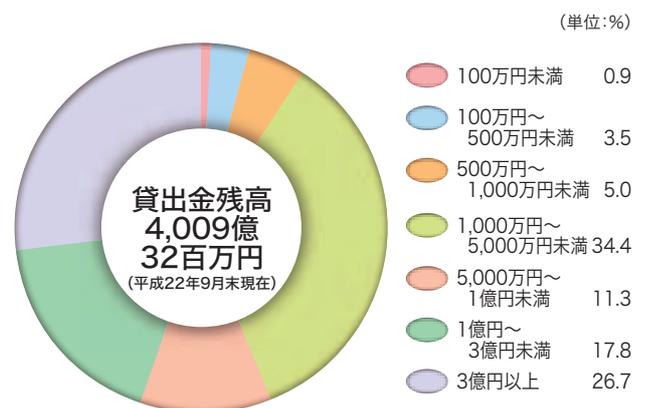
業務純益・経常利益・当期純利益



貸出金の業種別残高構成比



貸出金の金額階層別構成比

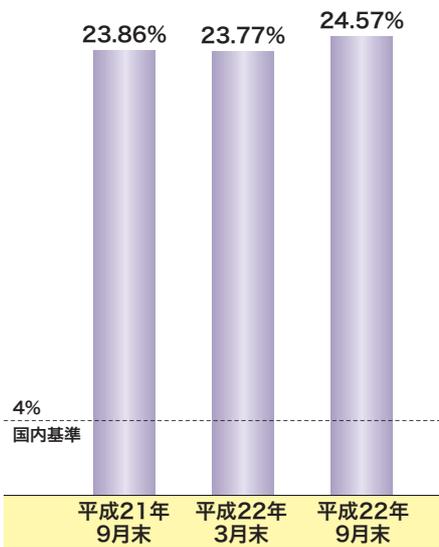


さんしんの健全性

自己資本比率は健全性を判断する上で重要な指標であり、資産等のリスクに占める自己資本の割合のことをいいます。さんしんの平成22年9月末の自己資本比率は24.57%で、国内基準の4%を大幅に上回っており、健全な経営体質を表しています。

平成22年9月末の不良債権額(金融再生法ベース)は前年度末比6億13百万円減少し、385億50百万円となりました。これにより、総与信に対する金融再生法上の不良債権の比率は前年度末比0.14ポイント低下して9.40%となりました。なお、不良債権の94.39%が担保・保証等と貸倒引当金でカバーされ、さらに特別積立金730億24百万円を加えると不良債権の2倍以上の額で保全されています。

自己資本比率



自己資本の構成(単体)

(単位:百万円)

	平成21年9月末	平成22年3月末	平成22年9月末
自己資本額	78,276	77,592	79,189
基本的項目 (Tier 1)	76,833	76,007	78,270
補完的項目 (Tier 2)	1,442	1,585	918
リスク・アセット等計 リスクがある資産の大きさに 応じて0%から150%までの 掛け目をかけた合計	327,934	326,321	322,222
総所要自己資本額 リスク・アセット等 × 4%	13,117	13,052	12,888
基本的項目比率 Tier 1 ÷ リスク・アセット等	23.42%	23.29%	24.29%
自己資本比率 自己資本額 ÷ リスク・アセット等	23.86%	23.77%	24.57%
銀行勘定の金利リスク量	11,602	11,625	12,544

金融再生法開示債権と保全状況

(単位:百万円)

区分		開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による 回収見込額 (c)		貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
金融再生法上の不良債権	平成22年3月末	39,164	37,625	28,154	9,470	96.07%	86.02%	
	平成22年9月末	38,550	36,388	28,358	8,030	94.39%	78.78%	
破産更生債権及び これらに準ずる債権	平成22年3月末	12,991	12,991	7,645	5,346	100.00%	100.00%	
	平成22年9月末	12,848	12,848	7,803	5,045	100.00%	100.00%	
危険債権	平成22年3月末	26,171	24,632	20,508	4,124	94.12%	72.83%	
	平成22年9月末	25,702	23,539	20,555	2,984	91.58%	57.98%	
要管理債権	平成22年3月末	1	1	1	0	100.00%	100.00%	
	平成22年9月末	—	—	—	—	—%	—%	
正常債権	平成22年3月末	371,066						
	平成22年9月末	371,357						
総与信	平成22年3月末	410,230						
	平成22年9月末	409,908						

上記開示額は、平成22年9月末を基準日として自己査定を行い、この結果に基づき算出しております。

同年4月1日から9月末までに倒産・不渡り等、及び業績悪化により債務者区分の引下げがあった債務者についてすべて開示しております。

(注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

2. 「危険債権」とは、債務者が「経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権」です。

3. 「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。

4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。

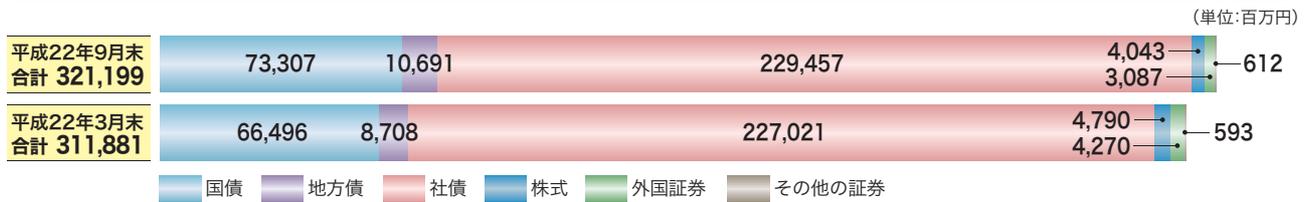
5. 「金融再生法上の不良債権」における「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

平成22年度上半期の業績

有価証券の状況

皆さまからお預かりした預金積金の53.18%は貸出金として運用し、42.60%は有価証券で運用しています。上半期はリスクの低い国債や社債などを中心に購入した結果、有価証券残高は前年度末比2.98%、93億18百万円増加し、3,211億99百万円となりました。

有価証券の種類別残高



有価証券の時価情報

1. 売買目的有価証券 該当はありません。

2. 満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類	平成22年3月末			平成22年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	4,586	4,712	126	4,876	5,096	219
	社債	46,692	47,517	824	46,316	47,458	1,141
	その他	1,100	1,102	2	600	602	2
	小計	52,379	53,331	952	51,793	53,156	1,363
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	7,119	7,064	△54	100	100	—
	その他	300	299	△0	—	—	—
	小計	7,419	7,364	△54	100	100	—
合計		59,798	60,696	897	51,893	53,256	1,363

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券等です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

3. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式 該当はありません。

4. その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	平成22年3月末			平成22年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	3,633	2,764	868	2,294	1,944	350
	債券	218,399	212,565	5,834	259,811	249,252	10,558
	国債	59,422	58,005	1,417	73,297	70,391	2,905
	地方債	3,320	3,235	84	5,815	5,636	178
	社債	155,656	151,324	4,331	180,698	173,225	7,473
	その他	611	512	99	933	790	143
小計		222,644	215,842	6,802	263,039	251,987	11,052
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	1,097	1,260	△162	1,689	2,063	△374
	債券	25,427	25,602	△174	2,351	2,410	△58
	国債	7,073	7,127	△54	9	9	△0
	地方債	801	806	△4	—	—	—
	社債	17,552	17,667	△115	2,341	2,400	△58
	その他	2,659	3,075	△415	1,954	2,297	△342
小計		29,184	29,937	△753	5,995	6,770	△775
合計		251,829	245,780	6,049	269,035	258,758	10,277

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

5. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位:百万円)

	平成22年3月末	平成22年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社株式	10	10
非上場株式	49	49
組合出資金	193	211
合計	252	271

さんしん創立100周年事業

さんしんは、平成23年1月21日に、創立100周年を迎えます。

明治44(1911)年、組合員89名でスタートしたさんしんは、1世紀にわたり地域の発展に携わってまいりました。

100周年記念日の前後1年間にかけて、皆さまへの感謝と共に、地域活性化の一助として、さまざまな事業を展開します。



～ 一世紀のお付き合いありがとう 大切にしたいのはこの街の未来です ～

さんしんカレンダーフォトコンテスト

(募集期間:平成22年2月～9月)

「100年分のありがとう」をテーマに写真とメッセージを募集しました。創立100周年のカレンダー(2011年)に掲載します。

富士山

クリーンアップキャンペーンへ参加

8月21日、さんしん職員とその家族106名は、「富士山の世界文化遺産登録」をめざし、富士山をきれいにするため「富士山クリーンアップキャンペーン」に参加しました。

さんしんは、伊豆の観光産業を応援するとともに、豊かな自然を守る活動も続けてまいります。



夢企業大賞

(平成22年8月～11月)

静岡県東部の中小企業の発展と地域経済の活性化を応援するため、夢を形にできるビジネスプランを表彰します。



募集期間	平成22年8月25日～11月30日
募集対象	中小企業、団体または個人事業主
選考	学識経験者による選考委員会
表彰	最優秀賞 1社 賞金100万円と記念盾
	優秀賞 2社 賞金30万円と記念盾
選考基準	①革新性、独自性 ②市場性、実現可能性 ③地域性 ④継続性 ⑤社会性

社会福祉法人三信福祉協会へ寄付

静岡県東部の社会福祉事業に援助を行う社会福祉法人三信福祉協会の活動を応援するため、特別寄付を行います。

三信福祉協会では、創立50周年記念社会福祉活動助成金を創設しました。

応募期間	平成22年6月1日～10月31日
助成対象	沼津市以東の福祉活動を目的としたNPO法人、ボランティア団体、市民活動団体、町内会、自治会などの福祉団体
助成対象案件	在宅老人、障害者、児童等に関するボランティア事業および研究
助成金額	1先につき上限額30万円

創立100周年記念預金・ローンキャンペーン

(平成22年9月～)

お客さまへの感謝と夢の実現をお手伝いする記念預金・ローンキャンペーンを行っています。

創立100周年記念誌を制作

本格社史・マガジン版・DVD版の3種類の記念誌を発行します。

本店営業部の新築建て替え

(オープン:平成23年1月)

水のまち三島の観光ルートに、昭和初期の本店営業部建物を復元します。



さんしんギャラリー「善」を新設

(平成23年1月)

伊豆の芸術文化発展のために、親しまれるギャラリーを本店4階に新設します。伊豆の作家の展覧会を通年開催し、芸術の発信拠点として、芸術文化産業を応援します。

●名称「善」(ぜん)の由来

創業者大村善平の創業の精神「共存同栄」を永遠に受け継ぐため、「さんしんギャラリー善」と命名しました。

創立100周年記念コンサートを開催

(平成23年2月)

さんしんと同じく、創立100年を迎える東京フィルハーモニー交響楽団を招き、伊東・下田・沼津・三島でコンサートを開催します。

- 演奏
東京フィルハーモニー交響楽団
- 指揮
ヨハネス・クトロヴァッツ
- ソリスト(ピアノ)
エドワード・クトロヴァッツ

●東京フィルハーモニー交響楽団は1911年3月に創設された日本最古の歴史を誇るオーケストラです。

楽団の会長・理事長は、沼津市出身の大賀典雄氏(元ソニー会長)です。



店舗のご案内

(平成22年9月30日現在)

店名	所在地	電話番号
本店営業部	三島市芝本町12番3号	055 (975)4840
西支店	三島市西本町1番21号	055 (971)1940
沼津支店	沼津市大手町5丁目7番10号	055 (962)5481
幸町支店	沼津市市道町7番22号	055 (962)2624
二日町支店	三島市東本町1丁目16番31号	055 (971)1312
大場支店	三島市大場11番地の11	055 (977)1567
修善寺支店	伊豆市柏久保544番地の2	0558 (72)2314
菰山支店	伊豆の国市南条711番地の2	055 (949)2252
大仁支店	伊豆の国市大仁452番地の6	0558 (76)1482
下土狩支店	駿東郡長泉町下土狩1116番地の1	055 (986)2260
湯ヶ島支店	伊豆市湯ヶ島209番地の2	0558 (85)0650
土肥支店	伊豆市土肥466番地	0558 (98)1253
静浦支店	沼津市江ノ浦128番地の1	055 (939)0331
戸田支店	沼津市戸田346番地の3	0558 (94)3130
沼津北支店	沼津市高島本町10番1号	055 (921)0830
原町支店	沼津市原195番地の6	055 (966)1511
裾野支店	裾野市佐野857番地の1	055 (992)3434
三島南支店	三島市新谷155番地の1	055 (971)1881
三島北支店	三島市幸原町1丁目8番5号	055 (986)2151
沼津香貫支店	沼津市南本郷町16番23号	055 (933)0770
あしたか支店	沼津市中沢田282番地の1	055 (921)1134
三島谷田支店	三島市谷田259番地の1	055 (971)0031
函南支店	田方郡函南町大土肥112番地の1	055 (979)1434
田京支店	伊豆の国市田京303番地の10	0558 (76)2434
岡宮支店	沼津市花園町21番地の7	055 (924)3455
開北支店	沼津市北高島町16番15号	055 (922)2131

- 本店営業部は、建て替えにより仮店舗での営業を行っているため、ATMご利用時間は、平日8:00~18:00(土日祝は休止)となっています。
- 下田中央支店は、建て替えにより仮店舗で営業を行っています。

店名	所在地	電話番号
裾野東支店	裾野市茶畑487番地	055 (993)3411
長泉支店	駿東郡長泉町下土狩96番地の3	055 (973)5551
清水町支店	駿東郡清水町伏見650番地の1	055 (976)0434
松本支店	三島市松本253番地の12	055 (977)2534
片浜支店	沼津市大諏訪646番地の2	055 (925)3773
長岡中央支店	伊豆の国市長岡346番地の6	055 (948)3211
大岡支店	沼津市大岡800番地の1	055 (952)6711
中伊豆支店	伊豆市城57番地の1	0558 (83)0092
西伊豆支店	賀茂郡西伊豆町仁科361番地の1	0558 (52)2378
松崎支店	賀茂郡松崎町宮内350番地の11	0558 (42)0224
函南西支店	田方郡函南町間宮492番地の2	055 (978)3400
川奈駅支店	伊東市川奈1215番地の7	0557 (45)4591
南伊東支店	伊東市桜ガ丘1丁目2番12号	0557 (38)0001
宇佐美支店	伊東市宇佐美1861番地の1	0557 (48)9067
岡支店	伊東市桜木町1丁目4番16号	0557 (37)6137
東伊豆支店	賀茂郡東伊豆町稲取667番地	0557 (95)1251
網代出張所	熱海市網代236番地1	0557 (68)2141
網代駅支店	熱海市下多賀432番地1	0557 (68)2351
熱海支店	熱海市中央町15番2号	0557 (82)0265
昭和町支店	熱海市昭和町15番7号	0557 (82)3235
伊東営業部	伊東市東松原町11番1号	0557 (37)4137
南伊豆支店	賀茂郡南伊豆町手石469番地の1	0558 (62)3366
下田中央支店	下田市1丁目19番1号	0558 (22)3052
伊東駅支店	伊東市湯川1丁目9番20号	0557 (38)1213
河津支店	賀茂郡河津町峰497番地の15	0558 (32)0081
八幡野支店	伊東市八幡野1184番地の1	0557 (54)1122
本 部	駿東郡長泉町下土狩96番地の3	055 (973)5555

店舗外キャッシュコーナー				
三島市	マミー原町店	菰山駅	マックスバリュ裾野茶畑店	熱海市
イトーヨーカドー三島店	沼津市役所	マックスバリュ伊豆長岡店	伊東市	多賀出張所
キミサワ加茂川店	伊豆市	伊賀ショッピング	伊東市役所	熱海市役所
キミサワ壱町田店	青羽根プラザ	アビタ大仁店	伊東市民病院	賀茂郡
大場駅前	伊豆市天城湯ヶ島支所	駿東郡	ナガヤ宇佐美桜田店	片瀬白田
三島本町タワー	修善寺駅	コープ桜づつみ	伊東ショッピングプラザデュオ	共立湊病院
三島市役所	修善寺温泉場	長泉町役場	伊豆高原駅やまもプラザ	その他
沼津市	田方郡・伊豆の国市	サントムーンアネックス	下田市	JR名古屋駅
イトーヨーカドー沼津店	キミサワ函南店	裾野市	マックスバリュ伊豆下田店	中部国際空港アクセスプラザ
キミサワ・グラッテ香貫店	伊豆仁田駅	裾野市役所		富士山静岡空港

三島信用金庫のプロフィール (平成22年9月30日現在)

創 立：明治44年1月21日
 本店所在地：三島市芝本町12番3号
 本部所在地：駿東郡長泉町下土狩96番地の3
 店 舗 数：52店舗
 職 員 数：802名
 会 員 勘 定：782億円
 会 員 数：63,995名



イメージキャラクター
みゅーくん

さんしんは平成23年1月に創立100年を迎えます



本部

<http://www.mishima-shinkin.co.jp/>

三島信用金庫

本誌のお問い合わせ先：経営企画部 ☎055-973-5721



本誌は環境に配慮した、再生紙と植物油インキを使用しています。